



コミュニティ規定施行レポート

私たちは、FacebookとInstagramが誰もが発言できる場であってほしいと思っています。利用者が自由に表現できる環境を作るためには、コミュニティの安全性、プライバシー、尊厳、真正性を守らなければなりません。そのために、Facebookにはコミュニティ規定、Instagramにはコミュニティガイドラインを設定し、コミュニティの中で認められることと認められないことを記しています。



●このレポートについて

Facebookは、四半期ごとにコミュニティ規定施行レポートを発行し、取り組みの進捗状況をより効果的に把握し、FacebookとInstagramを安全で包括的なものにするための継続的な取り組みを表明しています。

2021年2月の本レポートでは、2020年10月から2020年12月のデータを共有し、弊社のポリシーに反するコンテンツの防止と対策に関する弊社の取り組みを詳細に記載しています。

また、2020年3月以降弊社の運営と指標が新型コロナウイルス感染症による影響を受けた後、手作業によるレビュー能力を一部取り戻した分野についても言及しています。FacebookとInstagramについて弊社が報告するポリシーの内容は次の通りです。

●FacebookとInstagramのポリシー

FacebookとInstagramは、概してコンテンツポリシーを共有しています。Facebookで違反と判断されたコンテンツは、Instagramでも違反と判断されます。

このレポートでは、各ポリシーを最も包括的に説明している[コミュニティ規定](#)にリンクしています。弊社のポリシー策定や実施方法については、本レポート[付随のガイド](#)をご覧ください。

成人のヌードと性的行為

Facebookでは、成人のヌードや性的行為の表示を制限しています。抗議の表現、教育や医学的な理由、またはそれに類する理由で共有されることが明確である場合は一部例外を設けていますが、性的な画像は削除をデフォルトとし、同意のないコンテンツや成人向けコンテンツを共有することを防止しています。

本レポートでは、[性的暴力や暴行](#)、[性的搾取](#)の助長に関するポリシーに関する指標は記載しておりません。

成人のヌードと性的行為に関するポリシーは、FacebookとInstagramのいずれにも適用されます。

[成人のヌードと性的行為に関する基準を読む→](#)

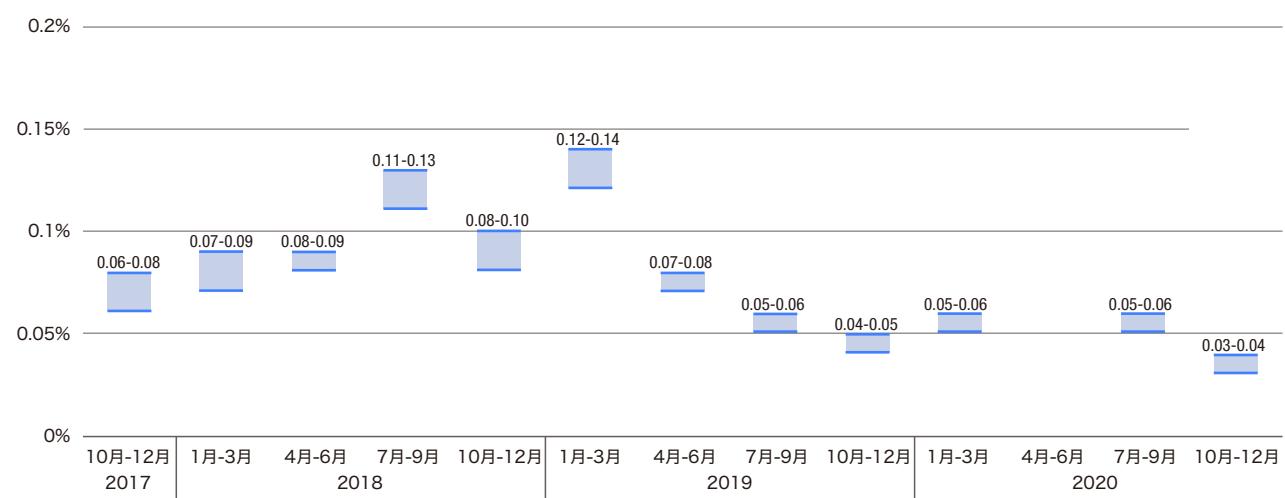
●最近の傾向

成人のヌードや性的行為に関するコンテンツの表示頻度は、2020年第4四半期は0.03～0.04%で、第3四半期から減少しました。これは、ユーザ向けコンテンツをパーソナライズし、ニュースフィードで問題のあるコンテンツを減らすためランキングを変更したことが原因です。

2020年第3四半期から2020年第4四半期、措置を講じたコンテンツは3,660万件から2,800万件に減少しました。第3四半期の後半、写真・動画向けに事前検出テクノロジーを調整し、精度の改善に努めた結果、削除するコンテンツ数が減少しました。

表示頻度

Facebookでの成人のヌードや性的行為に関する違反コンテンツの表示頻度は？



表示頻度について

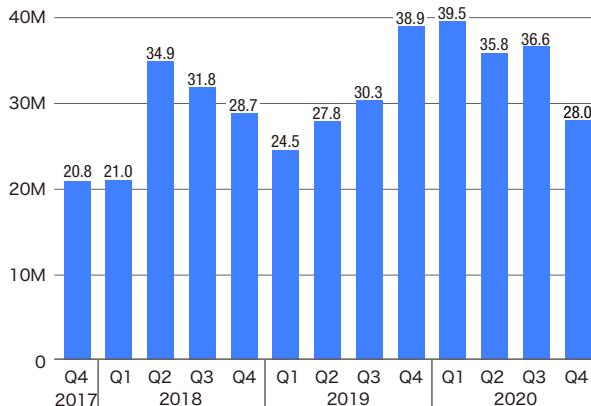
算出方法：この指標は成人のヌードや性的行為に関する違反コンテンツを含む閲覧数の割合です。違反コンテンツを表示した閲覧数の推定数を、Facebook上の総コンテンツビューの推定数で割って算出されています。この数はFacebookのさまざまな分野のコンテンツのサンプルに基づいて推定されます。

数字の意味：私たちはこの指標について、私たちが行動を起こす前にコンテンツが閲覧されてしまったか、あるいは違反行為を見逃してしまったかのいずれかの理由で、私たちが防止できなかった違反コンテンツの閲覧数であると考えています。私たちはこの数字について責任があります。この指標は、オンラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2018年5月

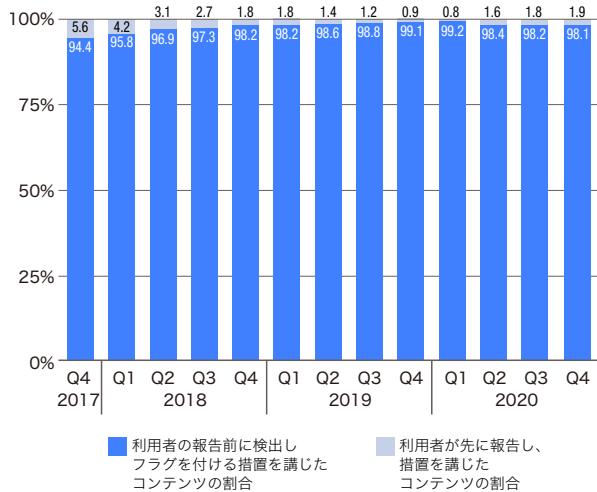
措置を講じたコンテンツ

措置を講じたコンテンツの数は？



事前対応率

措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が検出したコンテンツの数は？



措置を講じたコンテンツについて

算出方法：措置を講じたコンテンツとは、成人のヌードや性的行為に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが積極的に見つけたコンテンツのどちらも含まれています。この指標に関しては、FacebookとMessenger上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、違反コンテンツがFacebook上でシェアされた頻度に依存します。この指標は、オフラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2018年5月

事前対応率について

算出方法：この指標は、利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てた、成人のヌードや性的行為に関して措置を講じたコンテンツの割合を示しています。利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。この指標に関しては、FacebookとMessenger上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、私たちの検出技術やレポート作成ツールが違反の可能性のあるコンテンツを見出し、確認し、措置を講じる頻度に依存しています。

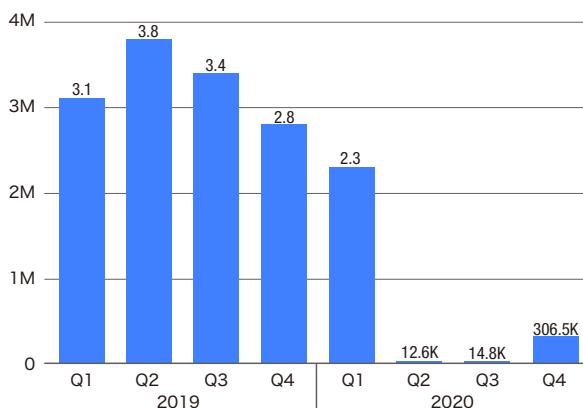
初回報告日：2018年5月

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議を申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したまたは状況が変わったと、異議申し立てがあったまたは弊社で確認した場合は、コンテンツを復元しています。

異議申し立てが行われたコンテンツ

弊社が措置を講じ、意義申し立てが行われたコンテンツの数は？



復元されたコンテンツ

措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



異議申し立てが行われたコンテンツについて

算出方法：私たちが措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数を示しています。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に異議申し立てが行われたコンテンツの数を示しています。復元されたコンテンツでは、四半期内に復元されたコンテンツの数をカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

復元されたコンテンツについて

算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に復元されたコンテンツの数を示しています。異議申し立てのあったコンテンツとは、四半期内に異議申し立てが提出されたコンテンツをカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

いじめと嫌がらせ

Facebookは、いじめや嫌がらせの行為を許容しません。いじめが特に未成年者にとって有害であることを認識し、弊社のポリシーでは未成年者に対する保護を強化しています。公人の保護の範囲が一般的の個人よりも狭くなっているのは、報道で取り上げられたり社会的に注目を集める人についてはオープンで活発な議論が認められるべきだと考えるからです。

いじめや嫌がらせは、性質上非常に個人的なものであるため、多くの場合、弊社がこのような行為を特定したり削除したりする前に誰かに報告してもらう必要があります。いじめや嫌がらせは、他の違反に比べてテクノロジーで事前に検出することが難しい場合があるのです。私たちはこの問題に取り組みコミュニティを守るため、事前に検出するテクノロジーに投資を続けます。

いじめや嫌がらせに関するポリシーは、FacebookとInstagramのいずれにも適用されます。

[いじめや嫌がらせに関する基準を読む→](#)

●最近の傾向

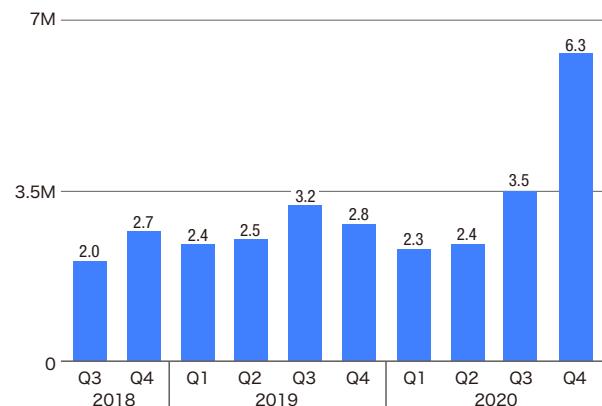
2020年第3四半期から2020年第4四半期、措置を講じたコンテンツは350万件から630万件に増加しました。これは、第3四半期の手作業によるレビュー能力の一部回復に加えて、自動化能力を高めより多くの英語コメントを検出して削除する技術を改善したこと、事前対応率が26.4%から48.8%に増加したことによるものです。

表示頻度

現在この指標を推定することはできません。いじめや嫌がらせの表示頻度を算出するには、他の違反とは違う方法を取る必要があります。コミュニケーションは言語や文脈に大きく依存し、個人的な関係性を反映していることが多いからです。多くの場合、いじめや嫌がらせとして特定するには、その行動を報告してくれる人が必要です。

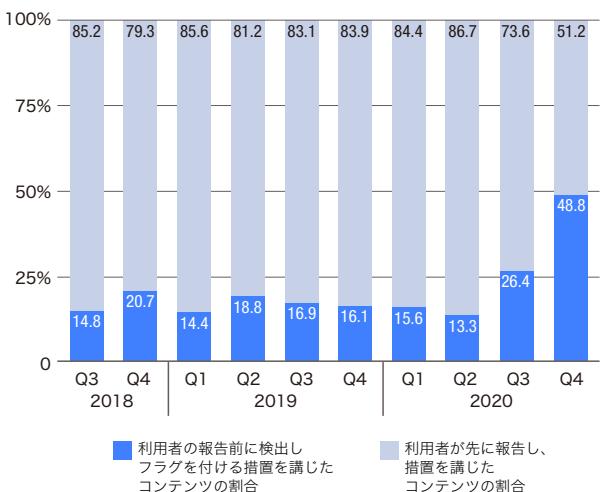
措置を講じたコンテンツ

措置を講じたコンテンツの数は？



事前対応率

措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が検出したコンテンツの数は？



措置を講じたコンテンツについて

算出方法：措置を講じたコンテンツとは、いじめや嫌がらせに関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが積極的に見つけたコンテンツのどちらも含まれています。この指標に関しては、Facebook上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、違反コンテンツがFacebook上でシェアされた頻度に依存します。この指標は、オフラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2018年11月

事前対応率について

算出方法：この指標は、利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てた、いじめや嫌がらせに関して措置を講じたコンテンツの割合を示しています。利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。この指標に関しては、Facebook上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、私たちの検出技術やレポート作成ツールが違反の可能性のあるコンテンツを発見し、確認し、措置を講じる頻度に依存しています。

初回報告日：2018年11月

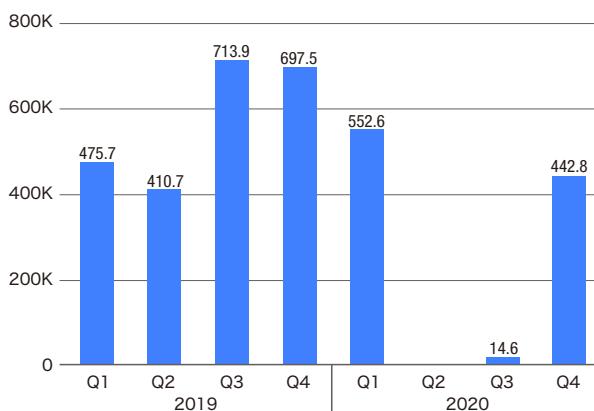
●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議を申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したまたは状況が変わったと、異議申し立てがあったまたは弊社で確認した場合は、コンテンツを復元しています。

異議申し立てが行われたコンテンツ

弊社が措置を講じ、意義申し立てが行われたコンテンツの数は？

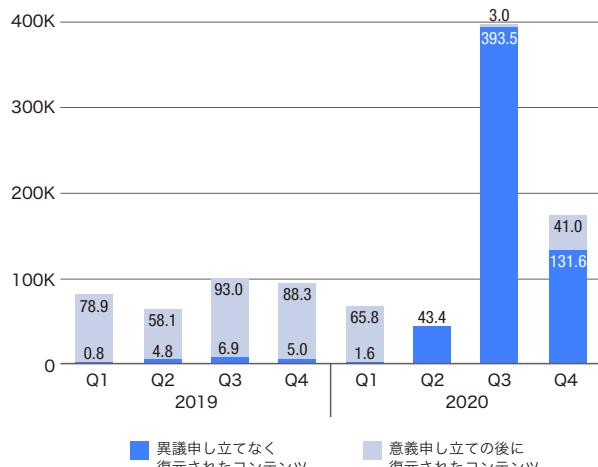
弊社が削除し、異議申し立てが行われたコンテンツ



復元されたコンテンツ

復元されたコンテンツの数は？

異議申し立てを受け、あるいは他の理由で復元されたコンテンツ



異議申し立てが行われたコンテンツについて

算出方法：私たちが措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数を示しています。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に異議申し立てが行われたコンテンツの数を示しています。復元されたコンテンツでは、四半期内に復元されたコンテンツの数をカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

復元されたコンテンツについて

算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に復元されたコンテンツの数を示しています。異議申し立てのあったコンテンツとは、四半期内に異議申し立てが提出されたコンテンツをカウントしています。異議申し立ての一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

児童のヌードと児童の性的搾取

Facebookは、子どもを性的に搾取する、あるいは子どもを危険にさらすコンテンツを禁止しています。このような違反コンテンツを発見した場合は、コンテンツの内容や共有する目的に関わらず削除します。また悪意がないと思われる場合（児童の搾取に対する認識を高めるなど）を除き、そのコンテンツを共有したアカウントを無効にすることがあります。

明らかな子どもの搾取が見つかった場合は、米国の法律に基づき、各国の法執行機関に事例を照会する非営利団体、[National Center for Missing and Exploited Children \(NCMEC\)](#) に通告します。また、第三者による悪用の可能性を減らすため、性的ではない子どものヌードを含むコンテンツを削除します。

児童のヌードや児童の性的搾取に関するポリシーは、FacebookとInstagramのいずれにも適用されます。

[児童のヌードや性的搾取に関する基準を読む→](#)

●最近の傾向

2020年第3四半期から2020年第4四半期、措置を講じたコンテンツは1,240万件から540万件に減少しました。第3四半期前半、技術を調整した結果、大量の古い違反コンテンツを検出し削除することが可能になり、第3四半期の措置が急増しました。11月中旬には、メディアマッチング技術の変更を開始しましたが、その後その変更の実施に技術的な問題があることを発見しました。私たちはその問題に対処し、見逃した可能性のあるコンテンツの捕捉に取り組んでいます。

表示頻度

Facebookでの児童のヌードや児童の性的搾取に関する違反の頻度は？

児童のヌードや児童の性的搾取を含む違反コンテンツの閲覧数は非常に低く、利用者が目にする前にそのほとんどを削除しています。その結果、表示頻度の正確な測定に十分な数の違反サンプルが見つからない場合が多くあります。

2020年第4四半期のFacebookやInstagramでの児童のヌードや児童の性的搾取、自殺や自傷行為、テロリズムや規制対象商品に関するポリシー違反がこれに当てはまります。これらの事例では、違反コンテンツが閲覧された頻度の上限を推定することができます。

2020年第4四半期のFacebookでの児童のヌードや児童の性的搾取に関するポリシー違反の上限は0.05%でした。つまり、Facebookで10,000回閲覧されたコンテンツのうちポリシーに違反したコンテンツは5回未満であったと推定されます。

表示頻度について

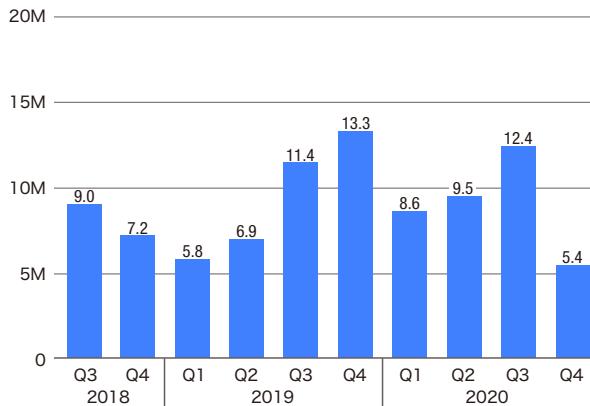
算出方法：この指標は児童のヌードや性的搾取に関する違反コンテンツを含む閲覧数の割合です。違反コンテンツを表示した閲覧数の推定数を、Facebook上の総コンテンツビューアの推定数で割って算出されています。この数はFacebookのさまざまな分野のコンテンツのサンプルに基づいて推定されます。

数字の意味：私たちはこの指標について、私たちが行動を起こす前にコンテンツが閲覧されてしまったか、あるいは違反行為を見逃してしまったかのいずれかの理由で、私たちが防止できなかった違反コンテンツの閲覧数であると考えています。私たちはこの数字について責任があります。この指標は、オフラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2019年5月

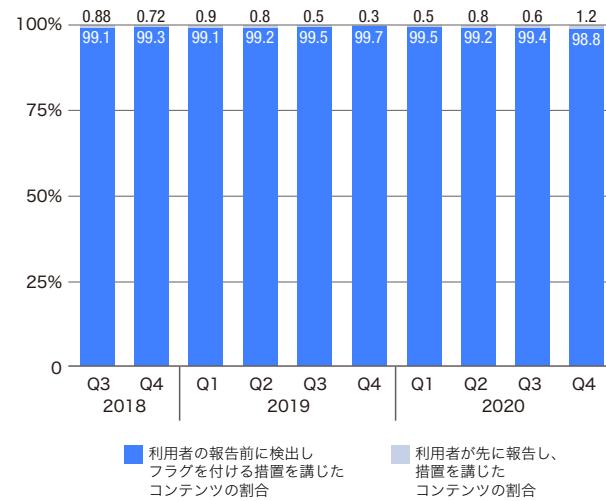
措置を講じたコンテンツ

措置を講じたコンテンツの数は？



事前対応率

措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が検出したコンテンツの数は？



措置を講じたコンテンツについて

算出方法：措置を講じたコンテンツとは、児童のヌードや性的擷取に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが積極的に見つけたコンテンツのどちらも含まれています。この指標に関しては、FacebookとMessenger上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、違反コンテンツがFacebook上でシェアされた頻度に依存します。この指標は、オフラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2018年11月

事前対応率について

算出方法：この指標は、利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てた、児童のヌードや性的擷取に関して措置を講じたコンテンツの割合を示しています。利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。この指標に関しては、FacebookとMessenger上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、私たちの検出技術やレポート作成ツールが違反の可能性のあるコンテンツを発見し、確認し、措置を講じる頻度に依存しています。

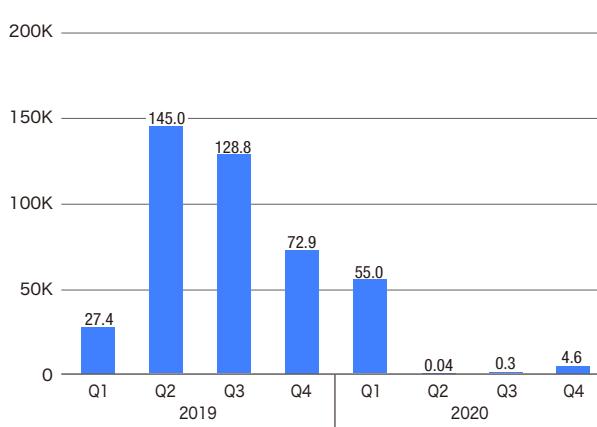
初回報告日：2018年11月

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議を申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したまたは状況が変わったと、異議申し立てがあったまたは弊社で確認した場合は、コンテンツを復元しています。

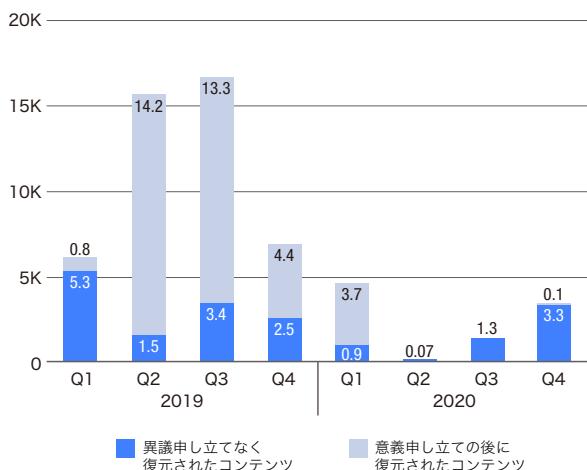
異議申し立てが行われたコンテンツ

弊社が措置を講じたコンテンツのうち、異議申し立てが行われたコンテンツの数は？



復元されたコンテンツ

削除した後復元されたコンテンツの数は？



■ 異議申し立てなく復元されたコンテンツ

■ 意義申し立ての後に復元されたコンテンツ

異議申し立てが行われたコンテンツについて

算出方法：私たちが措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数を示しています。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に異議申し立てが行われたコンテンツの数を示しています。復元されたコンテンツでは、四半期内に復元されたコンテンツの数をカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

復元されたコンテンツについて

算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に復元されたコンテンツの数を示しています。異議申し立てのあったコンテンツとは、四半期内に異議申し立てが提出されたコンテンツをカウントしています。異議申し立ての一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

危険な団体：テロリズムと組織的なヘイト行為

Facebookは、暴力的な使命を掲げたり暴力行為に関わる個人や団体の利用は認めません。テロ行為や組織的なヘイト行為に関わる個人や団体に対する称賛や支援、またそのような活動に関わるコンテンツを禁止します。

本レポートには、大量殺人または複数殺人、人身売買、組織的な犯罪行為に関わる者など、Facebookの利用を禁止されている他の危険な団体に関するデータは含まれていません。

危険な団体に関するポリシーは、FacebookとInstagramのいずれにも適用されます。

[危険な団体に関する基準を読む→](#)

●最近の傾向

2020年第3四半期から2020年第4四半期、テロリズムに対して措置を講じたコンテンツは970万件から860万件に減少しました。これは、8月に事前検出テクノロジーをアップデートしたことで、第3四半期に写真や投稿に対して措置を講じたコンテンツ数が増加したことを受け、第2四半期の水準に戻ったことを示しています。

2020年第3四半期から2020年第4四半期、組織的なヘイトに対して措置を講じたコンテンツは400万件から640万件に増加しました。これは主に第4四半期に事前検出テクノロジーを改善したことが原因となっています。

[危険な団体に関するポリシーの実施に関する弊社の最新の取り組みについては、こちらをご覧ください。](#)

表示頻度

現在組織的なヘイトについて表示頻度を推定することはできません。私たちは、今後も精度や意義のあるデータを確認しながら、より多くの地域に表示頻度の測定を拡大していきたいと考えています。

表示頻度

Facebookでのテロリズムに関する違反コンテンツの表示頻度は？

テロリズムを含む違反コンテンツの閲覧数は非常に低く、利用者が目にする前にそのほとんどを削除しています。その結果、表示頻度の正確な測定に十分な数の違反サンプルが見つからない場合が多くあります。

2020年第4四半期のFacebookやInstagramでのテロリズム、児童のヌードや児童の性的搾取、自殺や自傷行為、規制対象商品に関するポリシー違反がこれに当てはまります。これらの事例では、違反コンテンツが閲覧された頻度の上限を推定することができます。

2020年第4四半期のFacebookでのテロリズムに関するポリシーの違反の上限は0.07%でした。つまり、Facebookで10,000回閲覧されたコンテンツのうちポリシーに違反したコンテンツは7回未満であったと推定されます。

表示頻度について

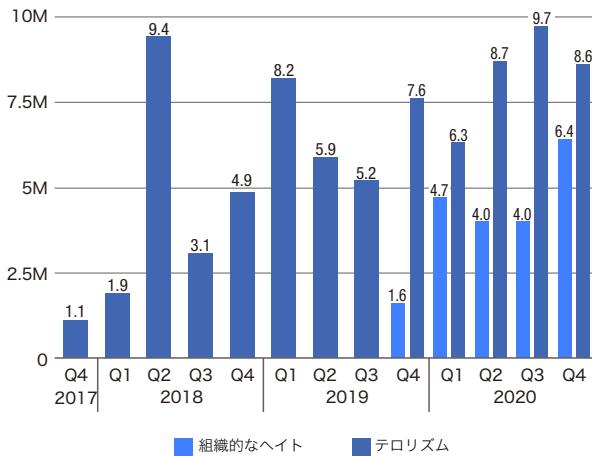
算出方法：この指標はテロリズムに関する違反コンテンツを含む閲覧数の割合です。違反コンテンツを表示した閲覧数の推定数を、Facebook上の総コンテンツビューの推定数で割って算出されています。この数はFacebookのさまざまな分野のコンテンツのサンプルに基づいて推定されます。

数字の意味：私たちはこの指標について、私たちが行動を起こす前にコンテンツが閲覧されてしまったか、あるいは違反行為を見逃してしまったかのいずれかの理由で、私たちが防止できなかった違反コンテンツの閲覧数であると考えています。私たちはこの数字について責任があります。この指標は、オフラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2019年5月

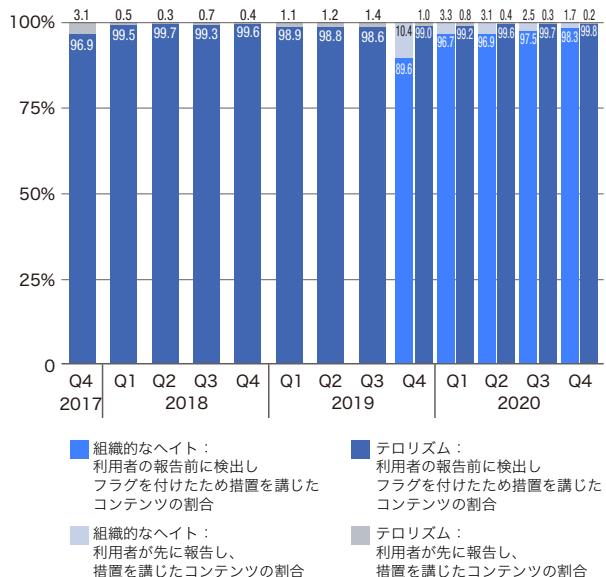
措置を講じたコンテンツ

措置を講じたコンテンツの数は？



事前対応率

措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が検出したコンテンツの数は？



措置を講じたコンテンツについて

算出方法：措置を講じたコンテンツとは、危険団体に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが積極的に見つけたコンテンツのどちらも含まれています。この指標に関しては、FacebookとMessenger上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、違反コンテンツがFacebook上でシェアされた頻度に依存します。この指標は、オフラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2018年5月

事前対応率について

算出方法：この指標は、利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てた、危険団体に関して措置を講じたコンテンツの割合を示しています。利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。この指標に関しては、FacebookとMessenger上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、私たちの検出技術やレポート作成ツールが違反の可能性のあるコンテンツを発見し、確認し、措置を講じる頻度に依存しています。

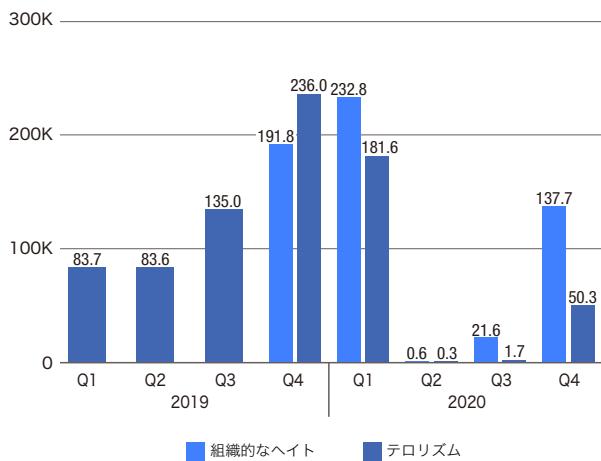
初回報告日：2018年5月

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議を申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したまたは状況が変わったと、異議申し立てがあったまたは弊社で確認した場合は、コンテンツを復元しています。

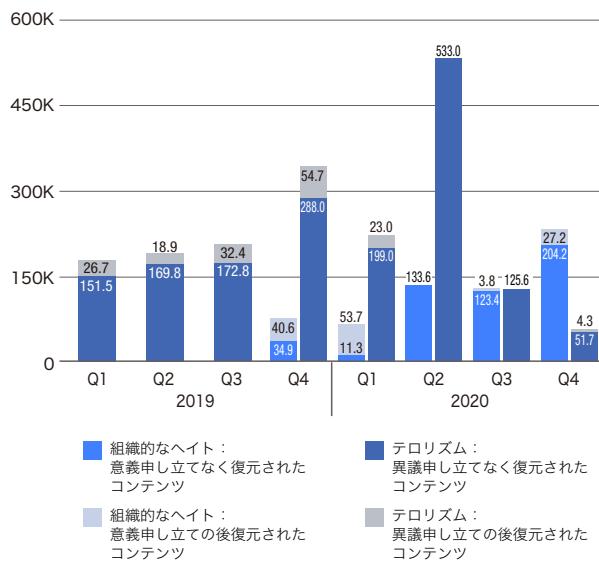
異議申し立てが行われたコンテンツ

弊社が措置を講じ、
意義申し立てが行われたコンテンツの数は？



復元されたコンテンツ

措置を講じ、
のちに復元されたコンテンツの数は？



異議申し立てが行われたコンテンツについて

算出方法：私たちが措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数を示しています。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に異議申し立てが行われたコンテンツの数を示しています。復元されたコンテンツでは、四半期内に復元されたコンテンツの数をカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

復元されたコンテンツについて

算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に復元されたコンテンツの数を示しています。異議申し立てのあったコンテンツとは、四半期内に異議申し立てが提出されたコンテンツをカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

偽アカウント

私たちは、Facebook上の偽アカウントをできるだけ多く削除することを目指しています。これには、ポリシーに違反する悪意を持って作成されたアカウントや、企業や組織、ペットなどの人間以外の存在を装った個人的なプロフィールが含まれます。

私たちは、危害を加えようとする偽アカウントを優先的に取り締まります。このようなアカウントの多くは、スパムキャンペーンや金銭的な動機で使用されています。"

敵対的なアカウント作成の予測不可能な性質上、措置を講じるアカウントの数は時間と共に変化することが予想されます。弊社の検出テクノロジーは、毎日何百万もの偽アカウント作成の試みを阻止し、作成されても数分以内で検出することができます。ここで報告する指標には作成前に阻止された数は含まれていません。

[偽アカウントに関する基準を読む→](#)

●最近の傾向

2020年第3四半期と2020年第4四半期で措置を講じたアカウントと事前対応率は同程度でした。

表示頻度

Facebookでの偽アカウントに関する違反コンテンツの表示頻度は？

2020年第4四半期、Facebookの全世界の月間アクティブ利用者（MAU）の約5%が偽アカウントであったと推定しています。

表示頻度について

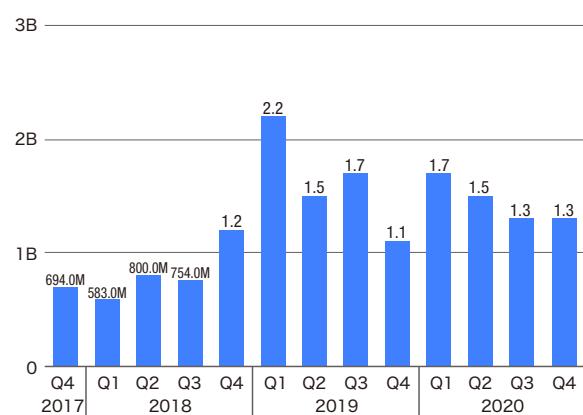
算出方法：この指標には、悪意をもって作成されたアカウント、例えばFacebookの基準に何度も違反するアカウントや、安全性に関する厳しい基準に違反するアカウントが含まれます。また、企業や組織、ペットなど人間以外の存在を表すために作成された個人プロフィールを持つアカウントも含まれます。Facebookの利用規約では、このようなアカウントは、個人プロフィールではなくページとしてFacebook上に存在する必要があります。

数字の意味：Facebookは、過去30日間にウェブサイトまたはモバイルデバイスからログインしてFacebookを訪問した登録済みのFacebookユーザー、またはMessengerアプリを使用した（Facebookユーザーとして登録済みの）ユーザーを月間アクティブユーザーと定義しています。この指標は、その期間に存在している偽アカウントの数を測定します。この推定値は、敵対的攻撃によってこのようなアカウント作成が一時的に増加した場合、変動する可能性があります。このようなアカウント数を減らすため、Facebookは時折製品変更を実施したり他の措置を講じたりすることがあります。

初回報告日：2018年5月

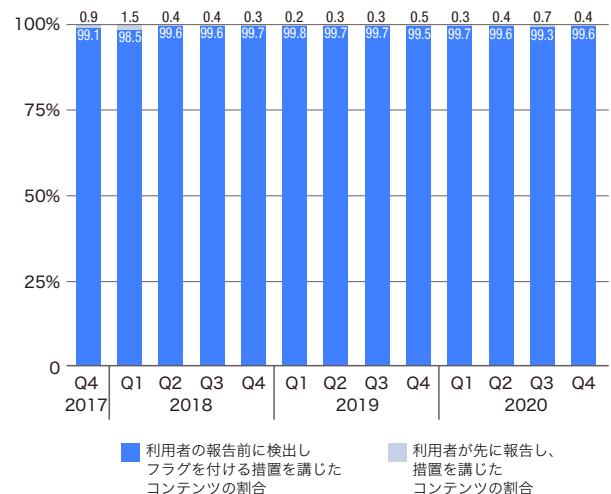
措置を講じたアカウント

措置を講じた偽アカウントの数は？



事前対応率

措置を講じた違反アカウントのうち、利用者からの報告がある前に発見した偽アカウントの数は？



措置を講じたコンテンツについて

算出方法：偽アカウントであり危害を加える意図を持つアカウントとして削除されたFacebookアカウントの数。この数字には、登録時にブロックされ作成に失敗した偽アカウントの数は含まれていません。

数字の意味：この数字は、作成に成功したものの、うちにFacebookによって削除された偽アカウントの数に依存しています。この指標は、オフラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。偽アカウントの大部分は、月間アクティブユーザー (MAU) として認識される前に、登録後数分以内で検出されています。

初回報告日：2018年5月

事前対応率について

算出方法：この割合は、利用者の報告を受ける前に発見され措置を講じた偽アカウントの数を、措置を講じた偽アカウントの総数で割って算出されています。この指標に関しては、Facebook上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、私たちの検出技術やレポート作成ツールが違反の可能性のあるアカウントを発見し、確認し、措置を講じる頻度に依存しています。

初回報告日：2018年5月

ヘイトスピーチ

Facebookは、ヘイトスピーチを禁止しています。ヘイトスピーチとは、暴力的または人間性を否定するような発言、他者を見下した発言、保護特性に基づいて排除や差別を呼びかけるもの、あるいは中傷のことです。この保護特性には人種、民族、国籍、信仰、性的指向、社会的階級、性別、ジェンダー、性同一性、重度の障がいや病気などがあります。問題への関心を高めたりそのスピーチの適切性を議論したり、自分への戒めや同様の理由のためなど意図が明確であれば、他人によるヘイトスピーチを含むコンテンツの共有を認めることができます。

ヘイトスピーチに関するポリシーは、FacebookとInstagramのいずれにも適用されます。

[ヘイトスピーチに関する基準を読む→](#)

●最近の傾向

ヘイトスピーチに関するコンテンツの表示頻度は、2020年第4四半期は0.07～0.08%で、第3四半期から減少しました。これは、ユーザ向けコンテンツをパーソナライズし、ニュースフィードで問題のあるコンテンツを減らすためランキングを変更したことが原因です。

2020年第3四半期から2020年第4四半期、措置を講じたコンテンツは2,210万件から2,690万件に増加しました。これは主にアラビア語とスペイン語向けの事前検出テクノロジーを改善したことが原因となっています。また、ポルトガル語の自動化を拡大し、第4四半期も引き続き取り締まりを推進しました。これと同じ理由で、弊社の事前対応率も94.7%から97.1%に増加しました。

表示頻度

Facebookでのヘイトスピーチに関する違反コンテンツの表示頻度は？



表示頻度について

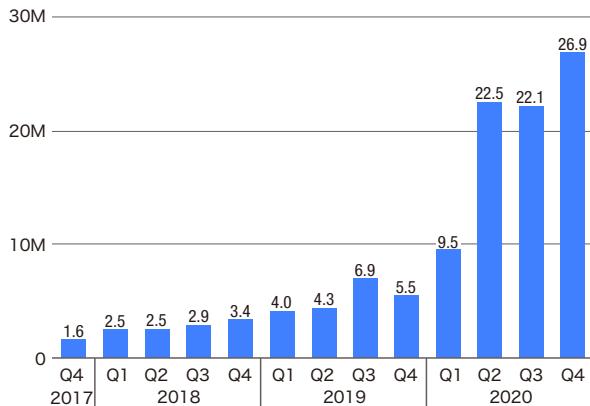
算出方法：この指標はヘイトスピーチに関する違反コンテンツを含む閲覧数の割合です。違反コンテンツを表示した閲覧数の推定数を、Facebook上の総コンテンツビューの推定数で割って算出されています。この数はFacebookのさまざまな分野のコンテンツのサンプルに基づいて推定されます。

数字の意味：Facebookはこの指標について、私たちが行動を起こす前にコンテンツが閲覧されてしまったか、あるいは違反行為を見逃してしまったかのいずれかの理由で、私たちが防止できなかった違反コンテンツの閲覧数であると考えています。私たちはこの数字について責任があります。この指標は、オンラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2020年11月

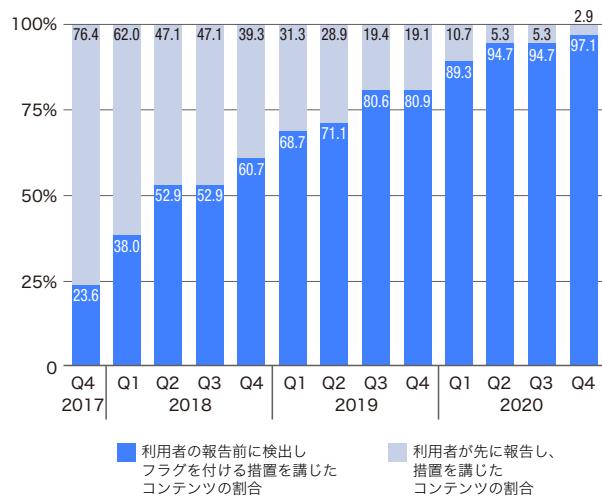
措置を講じたコンテンツ

措置を講じたコンテンツの数は？



事前対応率

措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が検出したコンテンツの数は？



措置を講じたコンテンツについて

算出方法：措置を講じたコンテンツとは、ヘイストピーに関するFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが積極的に見つけたコンテンツのどちらも含まれています。この指標に関しては、FacebookとMessenger上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、違反コンテンツがFacebook上でシェアされた頻度に依存します。この指標は、オフラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2018年5月

事前対応率について

算出方法：この指標は、利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てた、ヘイストピーに関する措置を講じたコンテンツの割合を示しています。利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。この指標に関しては、FacebookとMessenger上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、私たちの検出技術やレポート作成ツールが違反の可能性のあるコンテンツを見出し、確認し、措置を講じる頻度に依存しています。

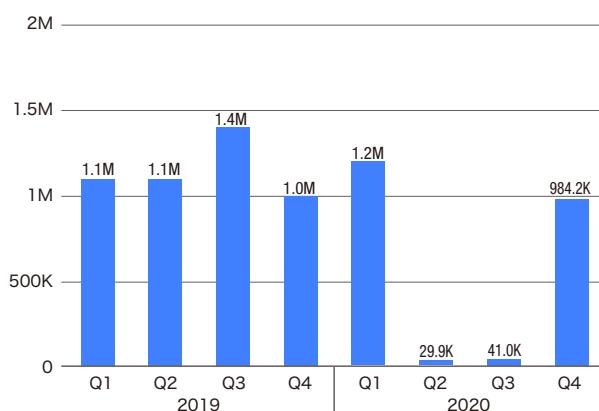
初回報告日：2018年5月

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議を申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したまたは状況が変わったと、異議申し立てがあったまたは弊社で確認した場合は、コンテンツを復元しています。

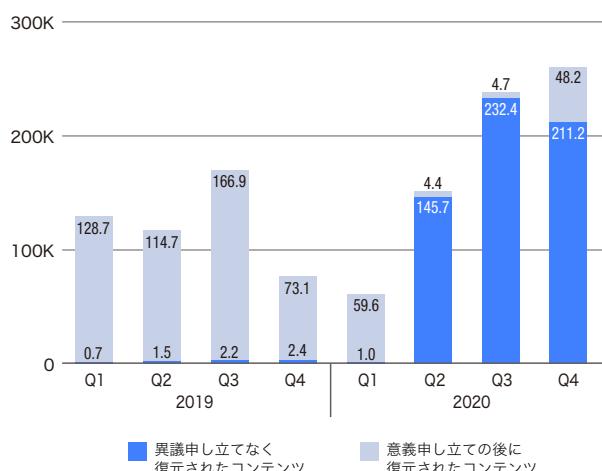
異議申し立てが行われたコンテンツ

弊社が措置を講じ、意義申し立てが行われたコンテンツの数は？



復元されたコンテンツ

措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



異議申し立てが行われたコンテンツについて

算出方法：私たちが措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数を示しています。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に異議申し立てが行われたコンテンツの数を示しています。復元されたコンテンツでは、四半期内に復元されたコンテンツの数をカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

復元されたコンテンツについて

算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に復元されたコンテンツの数を示しています。異議申し立てのあったコンテンツとは、四半期内に異議申し立てが提出されたコンテンツをカウントしています。異議申し立ての一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

規制対象商品：薬物と銃火器

Facebookでは、個人、製造業者、小売業者による医療用ではない薬物、医薬品、マリファナの売買や取引を禁止しています。また個人間の銃火器（銃火器の部品または弾薬を含む）の売買、贈答、交換、譲渡も禁止しています。薬物や銃火器は国や地域によっては規制されていない場合もありますが、全世界で利用されているコミュニティという性質上、Facebookでは一貫性のある基準を実施しています。

本レポートには、人間の臓器、動物やその体の一部などFacebook上で販売が禁止されている他の商品に関するデータや、弊社の個別の[コマースポリシー](#)や[広告ポリシー](#)の実施に関するデータは含まれていません。

規制対象商品に関するポリシーは、FacebookとInstagramのいずれにも適用されます。

[規制対象商品に関する基準を読む→](#)

●最近の傾向

2020年第3四半期から2020年第4四半期、薬物に対して措置を講じたコンテンツは470万件から430万件に減少しました。第3四半期には、製品の変更により、新型コロナウイルス感染症の誤情報の発見率が低下し、特に医薬品関連の用語を検索した際に発見されにくくなりました。その結果、第4四半期に措置を講じた違反コンテンツの量が減少しました。

2020年第3四半期から2020年第4四半期、銃火器に対して措置を講じたコンテンツは110万件から130万件に増加しました。11月に事前検出テクノロジーの改善を行った結果、第4四半期に措置を講じたコンテンツ数が増加しました。

表示頻度

Facebookでの規制対象商品に関する違反コンテンツの表示頻度は？

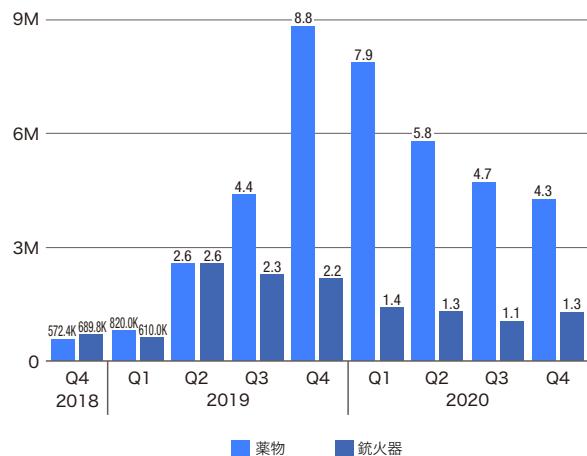
規制対象商品を含む違反コンテンツの閲覧数は非常に低く、利用者が目にする前にそのほとんどを削除しています。その結果、表示頻度の正確な測定に十分な数の違反サンプルが見つからない場合が多くあります。

2020年の第4四半期のFacebookやInstagramでの規制対象商品、児童のヌードや児童の性的搾取、自殺や自傷行為、テロリズムに関するポリシー違反がこれに当てはまります。これらの事例では、違反コンテンツが閲覧された頻度の上限を推定することができます。

2020年第4四半期では、Facebookでの規制対象商品に関するポリシー違反の上限は0.05%でした。つまり、Facebookで10,000回閲覧されたコンテンツのうちポリシー違反コンテンツは5回未満であったと推定されます。

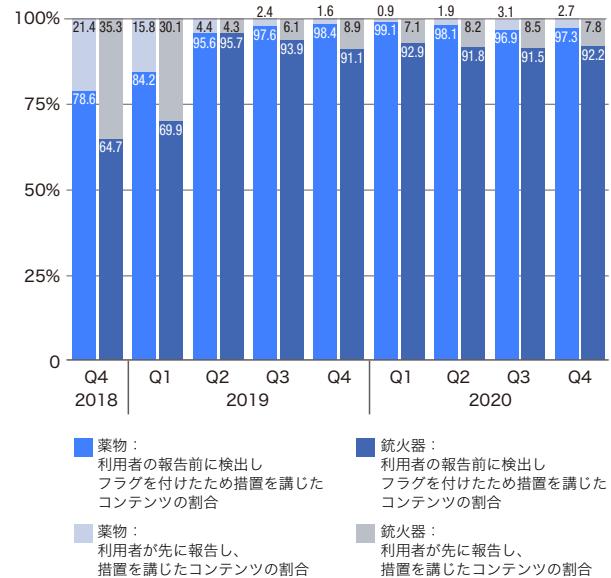
措置を講じたコンテンツ

措置を講じたコンテンツの数は？



事前対応率

措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が検出したコンテンツの数は？



措置を講じたコンテンツについて

算出方法：措置を講じたコンテンツとは、規制対象商品に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが積極的に見つけたコンテンツのどちらも含まれています。この指標に関しては、Facebook上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、違反コンテンツがFacebook上でシェアされた頻度に依存します。この指標は、オフラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2019年5月

事前対応率について

算出方法：この指標は、利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てた、規制対象商品に関して措置を講じたコンテンツの割合を示しています。利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。この指標に関しては、Facebook上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、私たちの検出技術やレポート作成ツールが違反の可能性のあるコンテンツを発見し、確認し、措置を講じる頻度に依存しています。

初回報告日：2019年5月

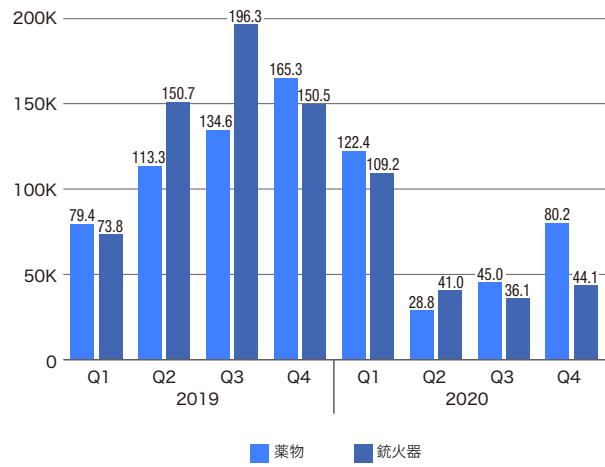
●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議を申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したまたは状況が変わったと、異議申し立てがあったまたは弊社で確認した場合は、コンテンツを復元しています。

異議申し立てのあったコンテンツ

弊社が措置を講じ、
意義申し立てが行われたコンテンツの数は？

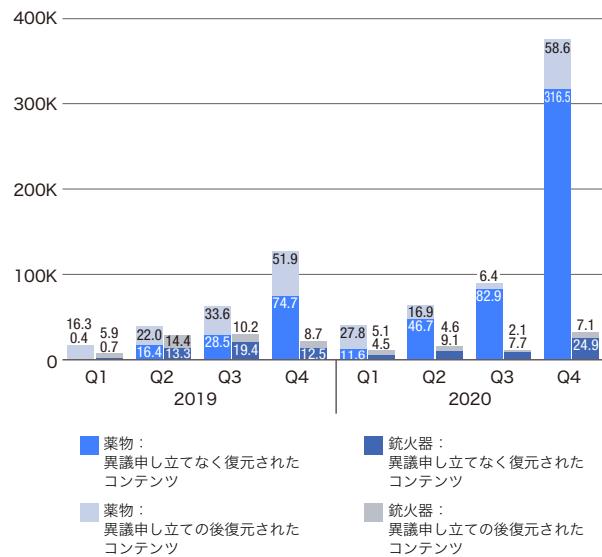
削除の後異議申し立てのあったコンテンツ



復元されたコンテンツ

削除の後、復元されたコンテンツの数は？

異議申し立ての後または他の理由で復元されたコンテンツ



異議申し立てが行われたコンテンツについて

算出方法：私たちが措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数を示しています。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に異議申し立てが行われたコンテンツの数を示しています。復元されたコンテンツでは、四半期内に復元されたコンテンツの数をカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

復元されたコンテンツについて

算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に復元されたコンテンツの数を示しています。異議申し立てのあったコンテンツとは、四半期内に異議申し立てが提出されたコンテンツをカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

Facebookはスパムを禁止しています。スパムとは、不正かつ迷惑な方法で共用されるよう設計されたコンテンツや、利用者の誤解を招きエンゲージメントへ誘導しようとするコンテンツを指す広義の用語です。スパムは様々な方法で拡散します。拡散の方法には、自動化されているもの（ボットやスクリプトで公開されるもの）や連携されているもの（複数のアカウントを使用して不正なコンテンツを拡散するもの）などがあります。スパム送信者の目的は、オーディエンスを増やしてコンテンツ配信と拡散をすることであり、多くは営利目的で行われます。スパム送信者が使用する方法とそれを検出する能力によって、措置を講じるコンテンツの数や事前対応率が変わります。

[スパムに関する基準を読む→](#)

●最近の傾向

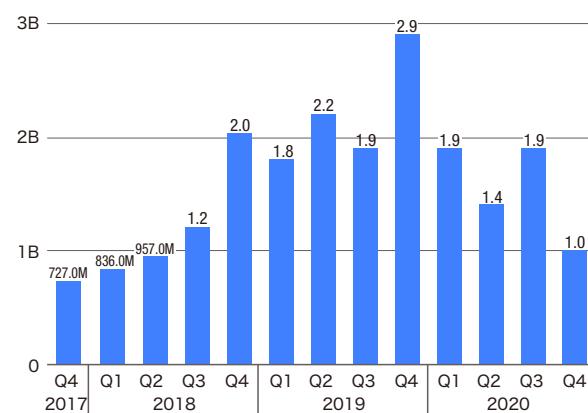
第3四半期に大量コメントに対する措置を支援する技術のアップデートを行った結果、同四半期中の措置を講じたコンテンツ数が増加しました。しかし、スパムに関連した量やパターンが変動するため、7月以降は措置が減少しています。引き続き精度を向上させるため、第4四半期には事前検出テクノロジーを調整しました。その結果、2020年第3四半期から2020年第4四半期に措置を講じたコンテンツの数は、19億件から10億件に減少しました。

表示頻度

現在この指標を推定することはできません。Facebookは、スパムの表示頻度を測定できる新しい方法を取り組んでいます。これまでの方法はコンテンツのサンプルを手作業でレビューすることに頼っていましたが、この方法では不正な行動やコンテンツを含む高度な敵対的違反を完全にとらえることはできません。過度な再共有などのスパム行為は、コンテンツのレビューだけでは検出できないこともあります。私たちは、スパム送信者の行動をレビュー、分類して全体像を描こうとしています。

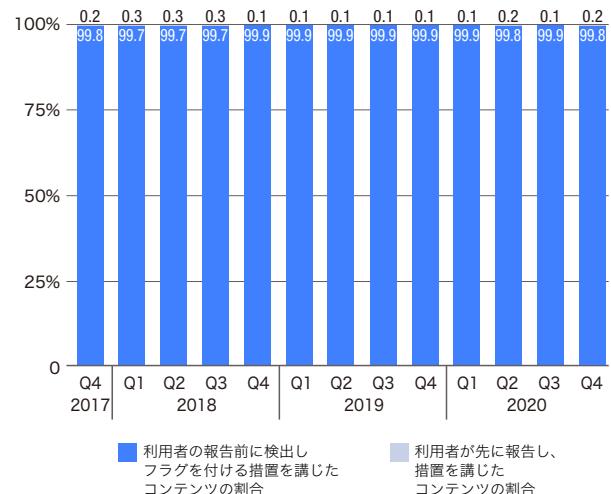
措置を講じたコンテンツ

措置を講じたコンテンツの数は？



事前対応率

措置を講じた違反コンテンツのうち、
利用者の報告を受ける前に弊社が検出した
コンテンツの数は？



措置を講じたコンテンツについて

算出方法：措置を講じたコンテンツとは、スパムに関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが積極的に見つけたコンテンツのどちらも含まれています。この指標に関しては、FacebookとMessenger上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、違反コンテンツがFacebook上でシェアされた頻度に依存します。この指標は、オフラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2018年5月

事前対応率について

算出方法：この指標は、利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てた、スパムに関して措置を講じたコンテンツの割合を示しています。利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。この指標に関しては、FacebookとMessenger上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、私たちの検出技術やレポート作成ツールが違反の可能性のあるコンテンツを見出し、確認し、措置を講じる頻度に依存しています。

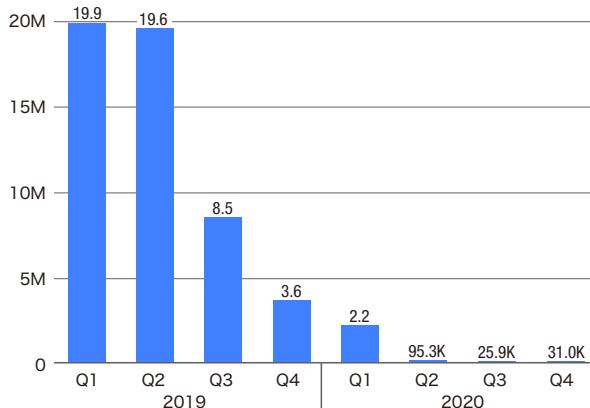
初回報告日：2018年5月

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議を申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したまたは状況が変わったと、異議申し立てがあったまたは弊社で確認した場合は、コンテンツを復元しています。

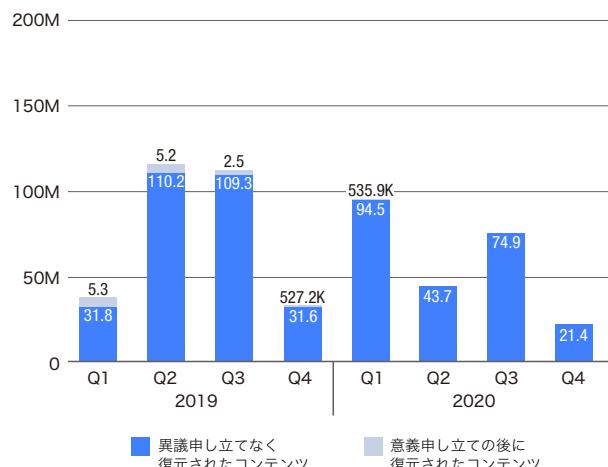
異議申し立てが行われたコンテンツ

**弊社が措置を講じ、
意義申し立てが行われたコンテンツの数は？**



復元されたコンテンツ

削除の後、復元されたコンテンツの数は？



異議申し立てが行われたコンテンツについて

算出方法：私たちが措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数を示しています。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に異議申し立てが行われたコンテンツの数を示しています。復元されたコンテンツでは、四半期内に復元されたコンテンツの数をカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

復元されたコンテンツについて

算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に復元されたコンテンツの数を示しています。異議申し立てのあったコンテンツとは、四半期内に異議申し立てが提出されたコンテンツをカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

自殺と自傷行為

Facebookでは、自殺や自傷行為を助長するようなコンテンツを削除しています。自傷行為とは、リストカットや摂食障害など、意図的かつ直接的に自分の身体を傷つける行為を指します。また、自殺や自傷行為のために亡くなった方や生き延びた個人を特定するもので、彼らに対する否定的なコンテンツも削除しています。

Facebookは、このような問題への注意を喚起しサポートを得る場であることを目指しているため、自殺や自傷行為について議論することは認めています。

自殺や自傷行為に関するポリシーは、FacebookとInstagramのいずれにも適用されます。

[自殺や自傷行為に関する基準を読む→](#)

●最近の傾向

2020年第3四半期から2020年第4四半期、措置を講じたコンテンツは130万件から250万件に増加しました。これは9月に手作業によるレビュー能力が一部回復し、メディアマッチング技術によって検出された写真や動画をより多く削除できるようになったことが原因となっています。

表示頻度

Facebookでの自殺や自傷行為に関する違反コンテンツの表示頻度は？

自殺や自傷行為を含む違反コンテンツの閲覧数は非常に低く、利用者が目にする前にそのほとんどを削除しています。その結果、表示頻度の正確な測定に十分な数の違反サンプルが見つからない場合が多くあります。

2020年の第4四半期のFacebookやInstagramでの自殺や自傷行為、児童のヌードや児童の性的搾取、テロリズム、規制対象商品に関するポリシー違反がこれに当てはまります。これらの事例では、違反コンテンツが閲覧される頻度の上限を推定することができます。

2020年第4四半期では、Facebook上での自殺および自傷行為に関するポリシー違反の上限は0.05%でした。つまり、Facebookで10,000回閲覧されたコンテンツのうちポリシーに違反したコンテンツは5回未満であったと推定されます。

表示頻度について

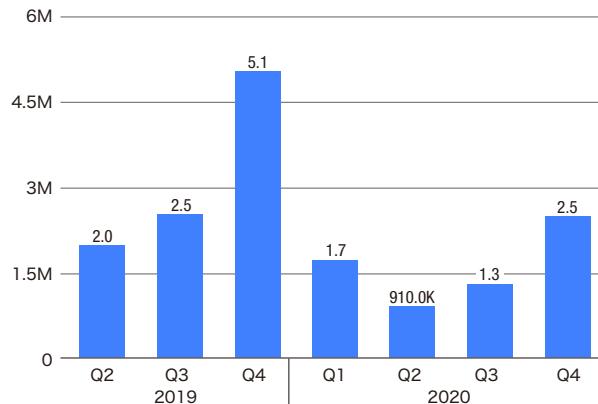
算出方法：この指標は自殺や自傷行為に関する違反コンテンツを含む閲覧数の割合です。違反コンテンツを表示した閲覧数の推定数を、Facebook上の総コンテンツビューの推定数で割って算出されています。この数はFacebookのさまざまな分野のコンテンツのサンプルに基づいて推定されます。

数字の意味：私たちはこの指標について、私たちが行動を起こす前にコンテンツが閲覧されてしまったか、あるいは違反行為を見逃してしまったかのいずれかの理由で、私たちが防止できなかった違反コンテンツの閲覧数であると考えています。私たちはこの数字について責任があります。この指標は、オフラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2019年11月

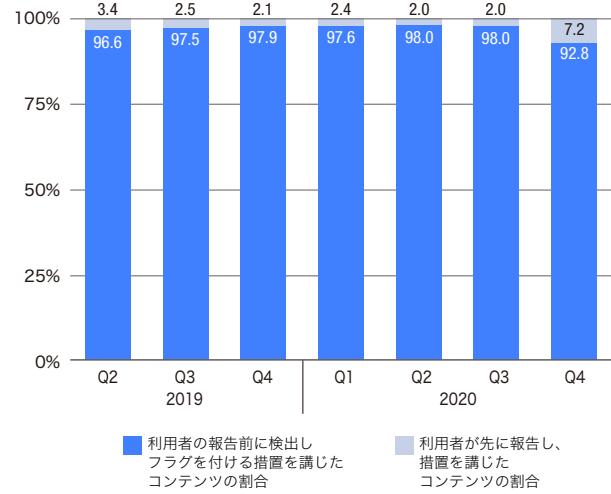
措置を講じたコンテンツ

措置を講じたコンテンツの数は？



事前対応率

措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が検出したコンテンツの数は？



措置を講じたコンテンツについて

算出方法：措置を講じたコンテンツとは、自殺や自傷行為に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これにはFacebookから削除されたコンテンツと、警告を受けた写真や動画が含まれます。これには、報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが積極的に見つけたコンテンツのどちらも含まれています。この指標に関しては、FacebookとMessenger上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、違反コンテンツがFacebook上でシェアされた頻度に依存します。この指標は、オンラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2019年11月

事前対応率について

算出方法：この指標は、利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てた、自殺や自傷行為に関して措置を講じたコンテンツの割合を示しています。利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。この指標に関しては、FacebookとMessenger上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、私たちの検出技術やレポート作成ツールが違反の可能性のあるコンテンツを見つける頻度に依存しています。

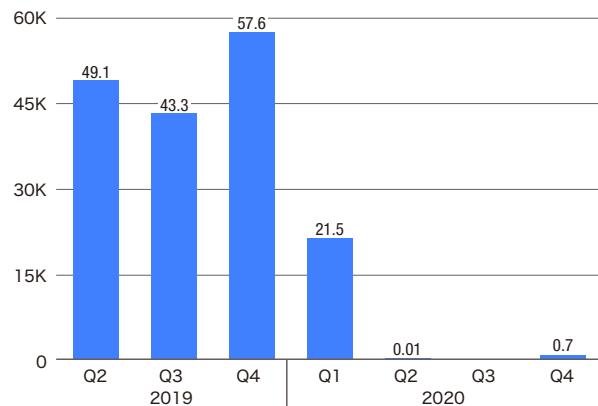
初回報告日：2019年11月

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議を申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したまたは状況が変わったと、異議申し立てがあったまたは弊社で確認した場合は、コンテンツを復元しています。

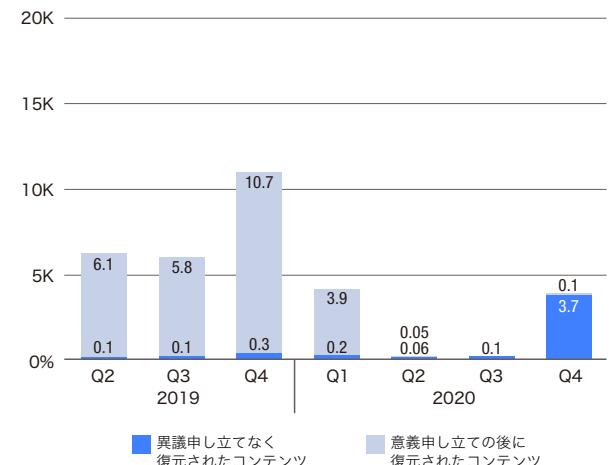
異議申し立てが行われたコンテンツ

弊社が措置を講じ、意義申し立てが行われたコンテンツの数は？



復元されたコンテンツ

復元されたコンテンツの数は？



異議申し立てが行われたコンテンツについて

算出方法：私たちが措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数を示しています。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に異議申し立てが行われたコンテンツの数を示しています。復元されたコンテンツでは、四半期内に復元されたコンテンツの数をカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年11月

復元されたコンテンツについて

算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に復元されたコンテンツの数を示しています。異議申し立てのあったコンテンツとは、四半期内に異議申し立てが提出されたコンテンツをカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年11月

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

暴力や過激な描写を含むコンテンツ

Facebookは、暴力行為を称賛したり、他者に苦痛や屈辱を与えることをもてはやしたりするコンテンツを削除します。ただし、現在の社会的な出来事や問題に対する意識を喚起する目的であれば過激な描写を含むコンテンツでも共有することを認めています。このような事例では、18歳未満の利用者にはコンテンツは表示されず、18歳以上の利用者には警告のラベルが付けられます。これにより、利用者はコンテンツが表示される前に過激な描写や暴力行為が含まれていることが分かります。

暴力や過激な描写を含むコンテンツに関するポリシーは、FacebookとInstagramのいずれにも適用されます。

[暴力や過激な描写を含むコンテンツに関する基準を読む→](#)

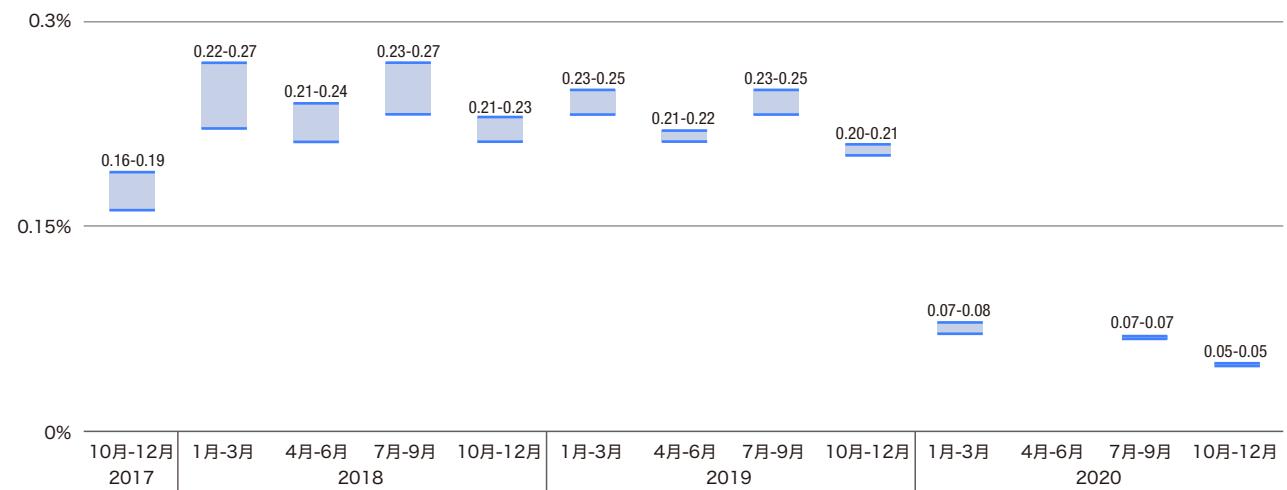
●最近の傾向

暴力や過激な描写を含むコンテンツの表示頻度は、2020年第4四半期は0.05%で、第3四半期から減少しました。これは、ユーザ向けコンテンツをパーソナライズし、ニュースフィードで問題のあるコンテンツを減らすためランキングを変更したことが原因です。

2020年第3四半期から2020年第4四半期、措置を講じたコンテンツは1,920万件から1,600万件に減少しました。これは、8月の事前検出テクノロジーの改善により、より多くの違反コンテンツの検出と削除が可能になったことを受け、第2四半期の水準に戻ったことを示しています。事前対応率は両四半期でほぼ横ばいでした。

表示頻度

Facebookでの暴力や過激な描写に関する違反コンテンツの表示頻度は？



表示頻度について

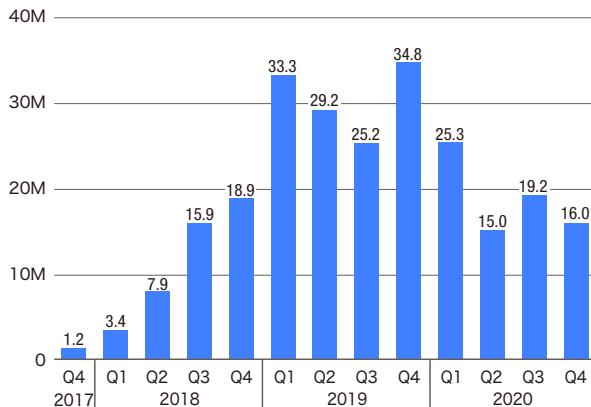
算出方法：この指標は暴力や過激な描写を含む違反コンテンツを含む閲覧数の割合です。違反コンテンツを表示した閲覧数の推定数を、Facebook上の総コンテンツビューやの推定数で割って算出されています。この数はFacebookのさまざまな分野のコンテンツのサンプルに基づいて推定されます。

数字の意味：私たちはこの指標について、私たちが行動を起こす前にコンテンツが閲覧されてしまったか、あるいは違反行為を見逃してしまったかのいずれかの理由で、私たちが防止できなかった違反コンテンツの閲覧数であると考えています。私たちはこの数字について責任があります。この指標は、オンラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2018年5月

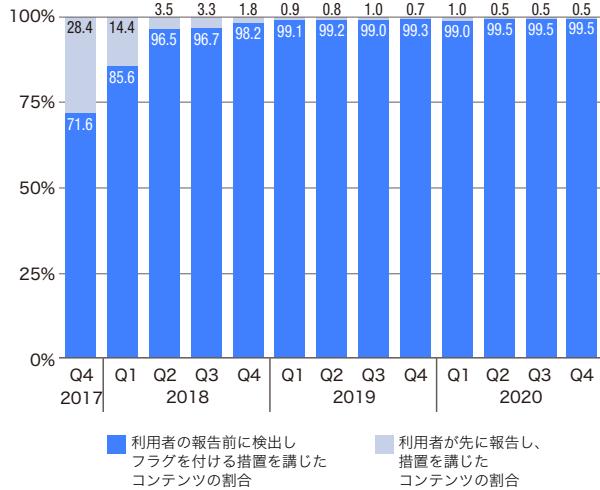
措置を講じたコンテンツ

措置を講じたコンテンツの数は？



事前対応率

措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が検出したコンテンツの数は？



措置を講じたコンテンツについて

算出方法：措置を講じたコンテンツとは、暴力や過激な描写を含むコンテンツに関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これにはFacebookから削除されたコンテンツと、警告を受けた写真や動画が含まれます。これには、報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが積極的に見つけたコンテンツのどちらも含まれています。この指標に関しては、FacebookとMessenger上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、違反コンテンツがFacebook上でシェアされた頻度に依存します。この指標は、オフラインイベントや敵対的攻撃などの外的要因や、潜在的な違反を発見する私たちの能力などの内的要因の影響を受けます。

初回報告日：2018年5月

事前対応率について

算出方法：この指標は、利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てた、暴力や過激な描写を含むコンテンツに関して措置を講じたコンテンツの割合を示しています。利用者の報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。この指標に関しては、FacebookとMessenger上のコンテンツを測定しました。

数字の意味：この数値は、私たちの検出技術やレポート作成ツールが違反の可能性のあるコンテンツを発見し、確認し、措置を講じる頻度に依存しています。

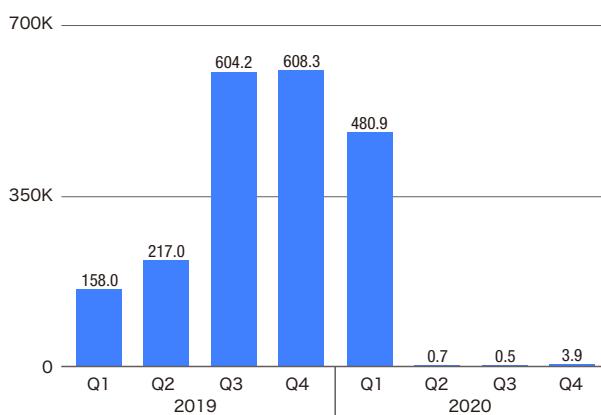
初回報告日：2018年5月

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議を申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したまたは状況が変わったと、異議申し立てがあったまたは弊社で確認した場合は、コンテンツを復元しています。

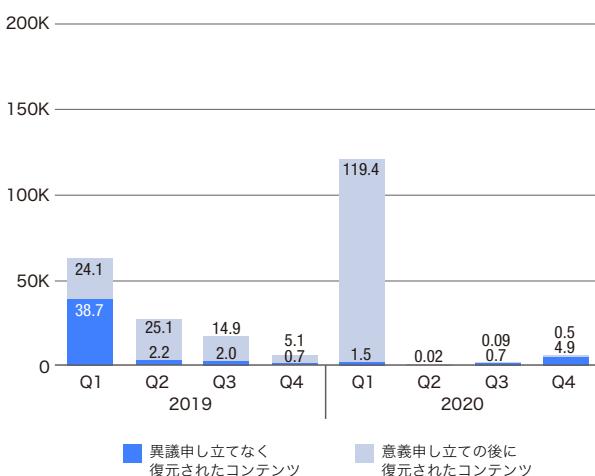
異議申し立てが行われたコンテンツ

弊社が措置を講じ、意義申し立てが行われたコンテンツの数は？



復元されたコンテンツ

措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



異議申し立てが行われたコンテンツについて

算出方法：私たちが措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数を示しています。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に異議申し立てが行われたコンテンツの数を示しています。復元されたコンテンツでは、四半期内に復元されたコンテンツの数をカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

復元されたコンテンツについて

算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。この指標では、Facebook上のコンテンツを測定しています。

数字の意味：この指標は、四半期内に復元されたコンテンツの数を示しています。異議申し立てのあったコンテンツとは、四半期内に異議申し立てが提出されたコンテンツをカウントしています。異議申し立てが行われたコンテンツの一部は次の四半期に復元される可能性があり、復元されたコンテンツの一部は前の四半期に異議申し立てされているため、これらの指標を直接比較することはできません。

初回報告日：2019年5月

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。